

# あなたに会える雪まつり

只見町が年に一度、最高に盛り上がるスノーイベント「第39回只見ふるさとの雪まつり」が、2月11日の大雪像ライトアップ（前夜祭）からスタートし、12日、13日の二日間わたりJR只見駅前広場をメイン会場に、只見スキー場、只見地区センターをサブ会場に行われました。

外を歩いていると肩に降り積もるほどの雪が降る、只見の冬を象徴するような天候のなか、行われた雪まつりには、期間中23,000人の昨年を上回る入場者が訪れ、只見の大イベントは最高の盛り上がりを見せました。

毎年、圧倒的なスケールで入場者を迎えてくれる大雪像、今年姿を現したのは、インドを代表する世界遺産でイスラム建築の「タージ・マハル」です。本物は白大理石でつくられていますが、本物以上に白く輝く、高さ13メートル、幅30メートルの大雪像は圧巻でした。

雪の入場門「うさぎ」は今年も（株）JPハイテック田子倉事業所の皆さんが作製されました。その大きさに目を奪われ、門の前で記念撮影する来場者も大勢いました。

駅前通りには只見小学校児童が作製された雪面の壁画が来場

者を迎え、場内には夜になると優しい温かな光が心を癒すキャンドルナイトをはじめ、交通安全協会、商工会、テレビユー福島、朝日小学校、只見高校の皆さんが作製された雪像の数々が来場者の目を引いていました。さらに、雪のすべり台や、かまくらは子どもたちでにぎわい大人気でした。

また、訪れた皆さんを温かく迎えてくれる「ゆきんこ市」にも大勢の方々が集い、只見ならではの熊汁や鹿汁を味わったりゲームをしたりして、地元の方と触れ合っていました。恒例の地酒・甘酒のふるまいコーナーにも列ができ、只見町赤十字奉仕団によるなめこ汁サーブスや、民芸品・つる細工展示即売コーナー、木の葉、只見町食生活改善推進委員のコーナーにも家族連れなどが集い、きのこ汁やニンジン漬けなどの地元料理を味わっていました。

只見スキー場では、スノーモービル体験やスノーシュー体験が行われ、雪と触れ合うスポーツを楽しもうと大勢の方が詰めかけました。

只見地区センターでも、只見音研シヨウが開かれ、バンド演奏や歌謡シヨウなどが披露されました。

さらに、ただみ・ブナと川のミュージアムでは特設スノーパークでネイチャー散策が行われました。

長く厳しい只見の冬を町民みんなで楽しく過ごそうとスタートした雪まつりも39回を数え、知名度の高い雪まつりに成長しました。毎年、このイベントを開催するにあたりご尽力いただいている皆様、そして、ご協賛を賜りました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。また来年も、あなたに会える雪まつりでお会いしましょう。

第39回 只見ふるさとの雪まつり





まつりのフィナーレ、祈願花火

# 12日(土)



スノーフラッグス

午前9時45分、ふたりの雪むすめ（五十嵐舞さんと目黒里美さん）が持つプラカードを先頭に、陸上自衛隊郡山駐屯地音楽隊パレードで、華やかに雪まつりが幕を開けました。

開会式では、主催者を代表し目黒町長があいさつをしました。また、圏外バンドの皆さんによるテーマソング「雪まつり」の披露も行われました。その後、福餅まきが行われ、梁取太々神楽で厄払いをした後、ゲームイベントや芸能発表、もと山レース、雪中大神輿、厄男衆が裸で行う勇壮な厄払いの儀、おんべなどが行われました。最後は祈願花火で一日目が終了しました。



雪中大神輿



厄払いの儀

# 13日(日)

二日目は、ゴセイジャーショーに集まった子どもの大歓声でスタート。続いて芸能発表が行われました。午後は大道芸人しゅうちゃんショー、雪玉ストラックアウト、そりすべり大会などが行われ、夜は、只見・朝日・明和の対抗戦、雪俵引き合戦が行われました。ステージではカラオケ大会、天領只見仙嶽太鼓の演奏などが行われ、会場内は、一日中にぎわいました。まつりの最後は雪まつり史上最大級の自然首都歓迎花火でフィナーレとなり幕を閉じました。



雪俵引き合戦



カラオケ大会



郷土芸能発表



雪俵引き合戦で勝利を確信？



自衛隊音楽パレード



ようこそ雪まつりへ

うれしかった  
たのしかった

# 雪まつり

## 雪むすめさんから



五十嵐 舞さん

今回、「雪むすめ」をやらせていただき、予想以上に忙しく大変な2日間でした。

しかしその中でとても多くの人と関わりを持つことができました。中でも、まったく知らないお客様から「昨日テレビ見たよ！」と言ってもらえた時は、心がとても温かい気持ちになりました。人間の温かみを肌で感じた2日間でした。またそれと同時に、改めて「只見ふるさとの雪まつり」の伝統と全国にも有名な雪祭りだということを実感しました。多くの方々に支えられて、雪むすめという大役を務めることができました。本当にありがとうございました。



目黒 里美さん

今回、「雪むすめ」を務めさせて頂きましたが、天候にも恵まれ、様々なイベントに参加することができたりと、とても楽しく2日間を終えることができました。

多くの方から、「雪むすめ頑張ってるね」や「テレビ見たよ」などと声をかけて頂いたことが本当に嬉しくて、沢山の方と触れ合うことができました。まさに！あなたに会える雪まつりだったと思います。そういった方々のご支援、そして、雪まつりを開催するにあたり、企画、制作、準備をして頂いた皆様のご協力があったからこそ、この大役を務めることができました。本当にありがとうございました！！